



マーク・ダニエル・マローニー R I 会長

郡上長良川ロータリークラブ

会長テーマ **ひだまりロータリー**

会長：和田良一 副会長：三島 昭 幹事：島崎秀樹

第 1971 回 令和 1 年 10 月 16 日 (水)

本日の行事 我がクラブの足跡① (大村太郎君)

2019-20 年度

和田良一会長

た案内を近々送付

幹事報告

島崎秀樹幹事

* ハイライトよねやま 2 3 5 号

* 地区大会事務局より

* 地区事務所より 増強状況報告 9 月分

・登録締切 10 月 21 日まで

* ガバナー事務所より

・活動パネル 締切 10 月 23 日

・日台ロータリー親善会議 福岡大会の案内

・宿泊について

2020 年 3 月 6 日

・最終案内 津駅からのシャトルバス運行含め

・クラブ研修セミナー資料 拝受

第 1970 回例会

会長挨拶

2019-20 年度 美谷添里恵子直前会長

皆さん今晚は。本日は和田会長がお休みですので、代理で話をさせていただきます。

先月 7 日~16 日迄南アフリカへ行って来ましたので、その話をさせていただきます。

7 泊 10 日の長旅でしたが、以前から行きたいと思っていた、南アフリカケープタウンの喜望峰への旅でした。主人が生前中からマイルが溜まったので、どこへ行きたいか聞かれて、「ケープタウンに行ってみよう」と約束したまま実現しませんでした。

今回思い切って、姉と二人でようやく行くことが出来ました。セントレアから香港まで 4 時間、香港から南アフリカの首都ヨハネスブルクまで 13 時間の長旅でした。時差はマイナス 7 時間でしたが、到着いたのですぐ慣れることが出来ました。アフリカと聞くと遠くて縁がないような気がしますが、10 日間の旅は多くの野生の動物に出会ったり、三大大滝のビクトリアの滝を見ることが出来ました。ビクトリアの滝はアフリカ中央近くのザンビアと、ジンバブエの国境に接していて、両方の国から壮大な姿を見たり、ヘリコプターに乗り、上空からもしっかり見ることが出来ました。南アフリカの初代大統領の民主化のネルソン・マンデラさんは、5 年前に 95 歳で亡くなりましたが、その方の聖地も見学してきました。黒人の解放と云う事を唱えて、27 年間島に幽閉されていたそうですが、島から解放された時に、初代南アフリカ大統領として選ばれ、ノーベル平和賞も取られた方です。幽閉されていた島は、ケープタウン近くでしたが、その島も赤い岩でできたテーブルマウンテンから見学できました。前半はヨハネスブルクで、野生動物たちと出会いました。壮大な面積の国立公園では大切に保護されていますが、厳しい自然の中でたくましく生きている動物達と出会えました。朝早く行動する動物達に合わせ、朝食もそこにジープに乗りこみ、サファリツアーに参加しました。アフリカの野生動物ビック 5 と言われるのはゾウ・ライオン・ヒョウ・サイ・バッファローということでしたが、運よくみんな出会う事が出来ました。同じツアーに参加しても、なかなか出会えないこともあるそうです。草原ではキリンは背が高いのすぐわかりますが、草むらに潜んでいる動物にはめったに遭遇できないようです。ジープに乗って動物たちを探すのですが、ジープの運転席の前には現地のガイドが素晴らしい視力を生かして裸眼で遠くを見つめています。そして彼の指さす方向を私たちは、一斉に目を凝らしシャッターを切るというような体験をしてきました。中でも密猟者に怪我をさせられたライオンたちを保護しているライオンパークや、ゾウの家族を保護している所も行って、直接触れ合うことが出来ました。子ライオンは 3 カ月は小さいのですが、5 カ月になると大人に近くて、噛みつかれそうになったり荷物を振り回されたりしました。3 日目は南アフリカからジンバブエへ飛行機で 1 時間半、ビクトリアの滝近くのホテルで 2 泊しました。エレファントホテルと言って、草原の中にポツンとホテルが建っているだけでした。庭は整備されていましたが、草取りをするのはイボイノシシでした。庭にガゼルやシマウマやホロホロ鳥がいっぱい住んでいました、人間と共存しているホテルでした。ビクトリアの滝はザンビアとジンバ

ブエの二つの国に存在するので、国境をバスで渡りザンビアからビクトリアの滝を見て、ジンバブエに戻って、滝の周りをトレッキングで2時間ほど歩きました。そこはマントヒヒたちが自生していて、私達を全然怖がらないで平気で生活していました。

9月の始めでしたが、まだ乾季で水量はあまり多くはありませんでしたが、ザンベジ川の大量の水が一気に流れ落ちるビクトリアの滝に至るところに虹がかかり、迫力満点でした。後半は飛行機で最終目的地のケープタウンへ向かいました。ケープタウンは南アフリカ最古の美しい港町でした。ウォーターフロントはヨーロッパのような街並みで、買い物や食事でも満喫することが出来ました。ケープタウンの市内にはテーブルマウンテンという岩山があり、早朝にロープウェイで登り、街並みを見ることが出来ました。ロープウェイは50人乗りで、回転しながら登っていくので、360度みられるようになっていました。朝早く行かないと行列が出来たり、雨だとロープウェイが中止になるらしいので、私たちは、天気も良く朝一番で行くことが出来て、最高に運がよかったです。最後に喜望峰に行きました。大西洋とインド洋が出会っている最先端の岬として知られています。私は念願の喜望峰に立つことが出来、感慨深いものがありました。あっという間の10日間でしたが、とても充実した楽しい旅になりました。私たちのツアーは9名で添乗員さんと合わせて10人でした。2組の御夫婦、88歳のお母さんと娘さんの親子、私達姉妹、そして一人で参加の50代の女性でした。南アフリカに旅行に来る人たちは、皆さん旅慣れた人ばかりで、とても軽装で刺激のない服を着て、いらなくなれば捨ててくるそうで、トランクも来る時は着替えで一杯でも、帰りはお土産を入れて帰るそうです。食事の時は自由席なので、みなさんのいろいろな話が聞けて、人との出会いが素晴らしい旅行だと思いました。中には中部大学の教授も見えて、言語教育を研究されている方で気さくな方で、グループをまとめてくれました。また7か国語をしゃべれる方がいて、一体どんな頭の構造になっているのか、不思議でした。旅先で、世界中の人たちと話ができるのでほんとにすごいと感心しました。私たちが行ったアフリカの地は人々はどこへ行ってもフレンドリーで、食べ物も美味しく、中でもステーキが今まで食べた中で一番おいしいと思いました。ただ量がとても多くて、食べ過ぎないように気を付けました。昼夜食には毎食お酒を欠かさず飲みました。ワインは8分目までついでくれましたが、悪酔いすることはありませんでした。普段体験することができない非日常を体感した旅でした。南アフリカ、なかなか魅力的な国です。是非皆さんも行ってみてください。おすすめです。

会員卓話 出席委員会

大村太郎君 出席に対して重荷に感じた事はありません。いけたら行く、都合の悪い時は行かなくてもいいという気持ちでいます。仕事柄 出席出来る立場にあるだけです。皆さんの様にサービス業とかでしたら、出席できないかもしれません。出席率も99%くらいは出席していると思います。出席すれば得るものもあります。

先般、各務原市へIMに参加しました。その中でお医者さんの後援を聞きましたことで、日頃非常に気になることがあって、言われていることがとても勉強になりましたので、話したいと思います。

特殊な機械でゲームやパソコンばかりしてる人間の脳を見たら、能の中で光らないのですが、ホタルが光っているのを見ると、点滅するという説明でした。私は該当挨拶などをしていると、子供たちの95%はスマホを見っぱなしです。いつも思っていました、スマホのゲームばかりしていると、能が四角くなるのではないかと、子供たちには本を読んでもらう運動をしたいと思っています。もう一つは子供たちには広い景色を見せて、子供たちの脳を正常にさせ目も良くなります。高校の頃、先生によく言われました。遠くを見ろ、広い所を見ろと言われました。修学旅行で阿蘇山へ行った時「ほら見ろ、遠くまで見える。こういう所を見ると人間は目も良くなるし、心も広くなる、人間の心が豊かになる」と言われました。確かに今の子供たちにスマホを辞めて、本を読ませる。出来るだけ連れて行って広いところを見せると変わってきます。出来る所からやっていけばと思います。IMの講演の中で気になることがありました。WHO国連ですが、その中でゲーム障害があり、国連でも心配をしていると思います。ゲームをしている時間や頻度をコントロールできない子供、日常生活でゲームを何より優先させる、生活に問題が生じててもゲームを続けエスカレートする、ということがWHOで言われているそうです。国際ロータリーもWHOが提唱すると、ロータリーはすぐそれに乗っていきます。今のポリオもそうだと思います。ロータリーに入って10年経ったころ、世界的に環境問題が取り上げられたときがあり、ブラジルでアデンジャー21という世界化の環境問題を地球は今すぐ環境が悪くなっている。このままでは地球が壊れてしまうという会議があった時、すぐロータリーは環境保全を作りなさい、と指示がありました。今度はポリオプラスが蔓延した時、ロータリーで何とかしなくてはと撲滅作戦を提唱しています。ゲーム機の問題も国際ロータリーで取り上げられるのかもしれませんが、ゲーム、スマホは青少年の問題だと思いますので、次回の卓話の時に話したいと思います。

先般、伊勢湾台風60周年記念 不忘の碑が作られました。2、3日前に寺田さんの伊勢湾台風の回想録という新聞を読ませていた代来ました。その時は高校に入ったばかりで、校舎が流された場所に会ったんです。その秋に校舎が流されました。僕は鮮明に覚えています、防災に関してはこれからも考え

ていかなくはないです。伊勢湾台風も耳にしていますが、現場で体験されたと云う事を新聞で知って、これは寺田さんには卓話していただきたいと思います。

清水英志君 出席率向上と云う事で、仕事で急ぎょ欠席してしまう事もありますが、なるべく出席するようにしています。今日の卓話ですが、来年オリンピックに因んだ内容をヤフー検索してきましたので、紹介したいと思います。

2020年東京オリンピックが7月24日から8月9日まで開催されます。予定では205各国と地域で、33競技で、339種目行われると云う事で楽しみです。昭和39年にアジア初の東京オリンピックが10月10日から10月24日まで開催されています。僕はまだ生まれていませんが、昔の映像を見ると、活気あり盛り上がっているのが分かります。阿蘇の時は94か国で29競技63種目行われています。日本は金メダルが16個、銀メダル5個、銅メダル8個計29個のメダルを獲得しています。メダル数はアメリカがトップで金メダル36個、銀メダル31個、銅メダル35個、計90個のメダルを獲得しています。昭和39年にオリンピックが開催されていますが、終戦20年8月15日で19年しか経っていません。それを思うと、今の19年と昔の19年とでは全然違うと思います。その当時の事は分かりませんが、19年で復興、開催すると云う事で、すごいな日本、全人の人たちは素晴らしいと改めて実感しました。更に遡って24年前1940年昭和15年に、アジア初でオリンピックが開催する予定だったらしいです。戦争の問題で、オリンピックが開催を返上しまして、フィンランドで開催する予定でしたが、それも中止になり、結局やりませんでした。それがまた数十年経った東京で行うということで、楽しみにしておこうと思います。前回の東京オリンピックのエピソードを紹介したいと思います。ボクシングのバンダム級で金メダルを取った桜井孝雄さんですが、オリンピックが終わってからインタビューを受けた時に、他の選手は勝って喜んだり、負けて泣いて悔しがったりしていましたが、この方は「どうして涙を流さなかったんですか？」と聞かれたときに「水を飲んでいないから、涙も出なかった」と答え、相当減量が厳しかったんだろうと思いました。解放されて嬉しかったのか、本当は嬉しかったが冗談を言ったんだろうと思います。その後はプロに転向しましたが、時代が黄金のバンダム級という時代で、ファイティング原田さんや、メキシコのリンボン・オリバキスなど強い人が沢山いたので、世界チャンピオンにはなれず、東洋チャンピオンになって引退しました。選手からすると、来年、地元開催で嬉しい反面、プレッシャーも掛ってきますが、頑張ってください、応援したいと思います。

大西秀哉君 1週間前に風邪をひいてしまいましたが、マスクをして出席しました。何を話そうかとネットで調べて2012年の10月9日ですが、香川大学準教授の大久保先生がイベントに参加して演説した文章がありましたので、ご紹介いたします。6年前に香川大学に赴任して1年目の事で、学生たちとの研究テーマについて討論していた時、ある学生の中からこんな話が出たそうです「今の子供たちはゲームばかりやっていて外で友達と遊ばない。だから社会性が欠如している。規範意識も欠如している」と意見を言ったそうです。先生は違和感を覚えたそうです。自分の記憶をたどると、自分が小さい時に、色々なゲームをしていると親からいろいろ言われていました。「なぜそう思うのか」学生に聞きました、返ってってきた答えが「テレビで、少年の凶悪犯罪が増えていると言ったから」という返事でした。確かにニュースや新聞を見ると、過去10年の統計をグラフ化して、少年が父母を殺害する事件が増加している」といった報道が目立ちます。だがよくあるトリックだと先生はして指摘します。実はマスコミが運用しているのは過去10年分で、過去数十年までのデータを精査してみると、むしろ少年の凶悪犯罪は減っています。これは研修者の間では有名な話ですが、一般には広まっていません。今の子供たちは本当にコミュニケーション能力や規範意識が欠如しているのか。調査の結果、NOでした。引っ込み思案など、どれを比べても過去と差はなく、規範意識に関してはむしろ今の方が良いと出ています。

「何故そういう見方をするのか」という質問に、特にコミュニケーションの場合は相手がいる訳です。相手と自分の問題、そこにある「大人は子供たちの社会の不適用の原因を子供の側だけに見てしまいがち」という問題があります。大人の多くは「子供たちが変わってしまった」と嘆くが、これは落とし穴です。双方の問題で、変わってしまったのは子供ではなく大人である自分の方で、そこを多くの大人は忘れている。

「コミュニケーション能力や規範意識を高めましょう、という個人の問題に落とせるので個人の責任を問う対策を立てやすいんです。更にスローガンとしても響きがいい」と同時にその対策をプログラム化して商品に変える専門家たちがいる。これがまた教育の現場では「うけている」という。マスメディアにしても「危機」を訴えたほうが商売になるのでこの言説をやめようとしません。中々双方のコミュニケーションとかを正確なものが伝わりにくい時代なのかなと思います。これで私はどうという意見と云う事はありますが、ただこういう意見があったという事でご紹介致しました。

寺田正実君 今回、出席委員会の委員に卓話をしてもらったかということ、毎週1時間で座っている中で何を考えているのか、何か話したいことがあるのではないかと思います、テーマを与えないで、日頃考え

ている事、思っていることを話してもらおうと、あの人は何を考えているのか、思っているのか、何か言いたいことがあるのだろうかと感じるのではないかと思います。来週からも出席してもらって話題作りをしていただきたいと思います。

ニコBOX

ニコBOX委員会 山下 誠君

美谷添里恵子君 久しぶりの会長の席で緊張してます。

藤代君 10月15日に免許更新の認知症検査を受けに行くことになりました。75歳になると色々な事がありますね。頑張ります。

山下君 皆さん今晚は。今晚、六厩では9度になっていました。自分は毎日、莊川～清見間は158号を走りますが、四季折々の野山の風景を楽しみながら通勤しております。最高の人生だと思っております。感謝。安全運転です。

佐藤君 八信会で御園座へ行ってきました。

山口君 会員推薦、よろしくお願いします。

井俣君 朝晩急に冷え込んできました。皆さん、風邪に気を付けましょう。

大西君 風邪をひいてしまいました。皆さん、気を付けましょう。

畑中君 台風が来ませんように。

以下同文 和田智博君、石徹白君、清水君、旭君、島崎君、小島君、宮川君

和田君 申し訳ありません。8, 9, 10日と3日間、同級生と長野（信州）へゴルフ旅行です。里恵子さんの久し振りの卓話を楽しみにしてください。

三島昭君 出席予定でしたが、所用で欠席致します。よろしくお願いします。

岩谷君 今夜は長崎、思案橋で夜景を楽しんでいます。例会欠席すみません。

次回例会予定

10月17日 IDM（ホスト：原君）

10月23日 クラブフォーラム（IMについて）

10月19日 財団研修セミナー（津市）

10月30日 休会

出席報告

出席委員会 寺田正実君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数
第1969回	35名	26名	9名	
第1970回	35名	22名	12名	1名